2011 年 9 月 21 日

2012 年度「JT NPO 助成事業」
～地域コミュニティの再生と活性化にむけて～

テーマを新たに 10 月 1 日より募集開始

JT（本社：東京都港区、社長：木村　宏）は、社会貢献活動の一環として、特定非営利活動法人（NPO 法人）をはじめとした非営利法人が日本国内で行う、「地域コミュニティの再生と活性化」に繋がる事業への助成について、2012 年度分の募集を 10 月 1 日より開始します。

JTグループは、社会と共生する「良き企業市民」であることを目指し、「JTグループの社会貢献活動の基本方針」を定め、「社会福祉」、「文化・芸術」、「環境保全」、「被災地支援」を重点分野とし、様々な社会貢献活動に取り組んでいます。その活動の一環として、本 NPO 助成事業を 1999 年度より開始し、2003 年度からは「青少年育成」をテーマとした事業に対して助成を行ってきました。これまでの 13 年間に、延べ 837 件、総額約 10 億円の助成実績があります。

2012 年度からは、より社会の発展に貢献できるよう、「地域コミュニティの再生と活性化」をテーマとした事業に対し、助成を実施します。この助成では、地域社会を支えている人々や次世代の社会を担う人材を対象に、地域と一体となって取り組む事業を幅広く支援します。地域コミュニティの再生と活性化に繋がる活動であれば、活動分野は特に限定しませんが、環境美化や環境保全、次世代の人材育成に関する活動を推奨します。

なお、2012 年度の助成にあたっては、今年度同様、1 件あたりの上限額を 150 万円とし、40 件程度の事業を募集しますが、東日本大震災による被害が甚大であることから、被災地支援に関する活動について、数件程度の助成を優先的に行います。

募集は 11 月 20 日に締め切り、社外有識者を中心に構成する「NPO 助成プログラム推進委員会」での審議を経て、来年 3 月に助成先を決定する予定です。

JTグループでは、社会の一員として、継続的に地域社会に貢献し、企業の社会的責任を果たしてまいります。

ＪＴ本社ＩＲ広報部　〒105-8422　東京都港区虎ノ門２丁目２番１号　TEL 03-5572-4291

ひとの　ときを、　想う。

【参考資料 1】

2012 年度　募集要項概要

1．内　容

JTでは、「地域コミュニティの再生と活性化」をテーマとし、特定非営利活動法人（NPO 法人）をはじめとした非営利法人が、2012 年度（2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日）に実施を計画している事業で、日本国内において、地域社会を支えている人々や次世代の社会を担う人材を対象に、地域と一体となって取り組む事業に対し助成を行います。

なお、活動分野は問いませんが、環境美化や環境保全、次世代の人材育成に関する活動を推奨します。また、2012 年度の助成にあたっては、東日本大震災による被害が甚大であることから、被災地支援に関する活動について、数件程度の助成を優先的に行います。

2．募集期間

2011 年 10 月 1 日～2011 年 11 月 20 日

3．助成対象経費

事業費及び人件費

4．助成限度額および助成件数

1 件あたり年間最高 150 万円まで、40 件程度 （被災地支援助成を含む）

5．助成期間

基本は1年間としますが、数件程度継続助成を行う場合があります

6．決定時期及び方法

2012 年 3 月、社外有識者を中心に構成する「NPO助成プログラム推進委員会」の審議を経て決定

7．応募書式

応募書式は、JT のホームページよりダウンロード

（URL: http://www.jti.co.jp/csr/contribution/social/npo/index.html）、または郵送による取り寄せ

8．応募方法

応募書式及び添付書類を事務局宛に郵送

9．事務局

〒105-8422　東京都港区虎ノ門 2－2－1

日本たばこ産業株式会社　CSR推進部　社会貢献室

TEL：03－5572－4290　　FAX：03－5572－1443

【参考資料 2】

JT グループの社会貢献活動の概要

1. 社会福祉
   - 非営利法人が地域と一体となって取り組む事業への支援
   - アジアからの私費留学生への奨学金給付と交流
   - 使用済みアルミ缶を集め車椅子と交換し、福祉施設などへ寄付
   - 「ベルギー基金」と連携で行う、食事の無償提供を通じた高齢者支援(海外)

2. 文化・芸術
   - 「JT アートホールアフィニス」でのクラシック(室内楽)コンサートの支援
   - 「(財)アフィニス文化財団」による国内のプロオーケストラへの支援
   - 「JT 生命誌研究館」での生命の歴史をテーマとした活動
   - 「たばこと塩の博物館」でのたばこと塩の歴史と文化をテーマとした活動
   - 日本人指揮者、小澤征爾率いる「スイス国際音楽アカデミー」のコンサート支援

3. 環境保全
   - 国内における植林／森林保全活動
     JT の森 中辺路(和歌山県)、JT の森 小菅(山梨県)、JT の森 奈半利(高知県)、
     JT の森 智頭(鳥取県)、JT の森 中津川(岐阜県)、JT の森 重富(鹿児島県)、
     JT の森 ゆのまえ(熊本県)、JT の森 鶴岡(山形県)、JT の森 積丹(北海道)
   - 海外における植林／森林保全活動
     フィリピン共和国、タンザニア連合共和国、マラウイ共和国、ザンビア共和国

4. 被災地域への支援
   - 東日本大震災により発生した被害に対し、災害義援金の寄付
     (これまでの支援実績については、参考資料 3 のとおり)
   - 宮崎県で発生した口蹄疫被害に対し、義援金の寄付
   - 中国青海省大地震、ニュージーランド南島地震災害により発生した被害に対し、災害義援金の寄付(海外)

※詳細については、JTホームページの CSR 報告書 2011 で紹介しています。
URL:http://www.jti.co.jp/csr/report/2011/pdf/JTCSR_11_p35_40.pdf

【参考資料 3】

JT グループの主な被災地支援実績 （9 月 16 日現在）

1． JT グループ募金実績

（1）JT による募金

1）総額：約 4.7 億円

2）内訳 / 寄付先

①義援金

・総額 3.5 億円

※JT：3 億円、鳥居薬品：5,000 万円

・寄付先：日本赤十字社

②社員募金

・総額：約 6,030 万円（マッチング後、約 1.2 億円）

・寄付先：社会福祉法人 中央共同募金会

（2）JTIによる募金

1）総額：約 580 万 USD

2）配分 / 寄付先（金額）

①JTグループ従業員募金「がんばろうJTグループ！」（100 万 USD）

②「難民を助ける会（Association for Aid and Relief/AAR）」（約 50 万 USD）

③Peace Winds Japan （約 30 万 USD）

④公益社団法人 日本国際民間協力会 （約 41 万 USD）

⑤石巻災害復興支援協議会 （約 20.5 万 USD）

※その他寄付先について、継続的に検討・調整中

（3）その他

JT グループによる救援物資の提供： 計 5,000 万円相当

2． JT グループ被災地支援 社員ボランティア活動実績： 計144名参加

（1）被災地支援ボランティア（JT ボランティアーズ）： 計 123 名

1）参加実績

（内訳）・第 1 回（6/29～7/2）： 宮城県宮城郡七ケ浜 ／ 17 名参加

・第 2 回（7/10～13）： 宮城県石巻市 ／ 24 名参加

・第 3 回（7/24～27）： 宮城県石巻市 ／ 29 名参加

・第 4 回（8/21～24）： 宮城県石巻市 ／ 26 名参加

・第 5 回（9/8～11）： 宮城県石巻市 ／ 27 名参加

（2）経団連 1%クラブ会員企業向け被災地支援ボランティア： 計 21 名

1）一般社員向け被災地支援ボランティア参加人数： 14 名

2）東京での救援物資仕分ボランティア： 7 名